

# ともえ 2040

発行：みよし学園コミュニティ・スクール  
(事務局：市立三次中学校)

令和4年8月1日  
No. 29

## 三次を大切に思う皆様のふるさと愛に育まれながら 三次中 ～2年生 企業の方による面接体験を行いました～

7月15日(金)、2年生を対象に、東洋広告 佐藤明寛様をはじめ、12名の企業の方をお迎えして面接を行いました。2年生は8月から始まる職場体験学習に向けて、勤労や職業についての理解、生徒自身の中学校卒業後の進路実現、さらには、将来社会人となる準備につながることをねらいとして実施しました。

企業で働かれている方々に企業人としての視点から面接をして頂き、学校での学習が本物の社会とをつなげる良き機会を得ました。一人約20分の面接で、生徒は就職にあたって、「自分で調べたこと自分の強み」等を、今頑張っていることや将来のことを通して自己表現し、企業の方からそれぞれが目指す進路や面接での態度について、企業人としてのアドバイスを頂きました。

その中で特に意識したことは、勤労に対する考え方を深めるとともに、自己を表現する力、自己を認識する力の向上で、次の目指す三つの観点で評価頂きました。

評価の観点	評価の基準
コミュニケーション能力	自分の考えを持ち、他者の思いを受け止め、言葉で伝え合うことを通して互いを理解し、認め合える。
協調性	目的と目標を共有し、目標達成のために、自らの役割を理解し、他者と協力できる。
主体性	自らの夢と志を持ち、自ら行動し、新たな価値を生み出し、積極的に貢献しようとする。

最後に、代表して佐藤明寛様から「短期・中期・長期の目標を、2年生なりに頑張って回答していました。目標を持って学校生活を送ることが何より大切であり、それによって計画・実行がなされます。これからの三次市を支えるのは、皆さんです。私たちは、皆さんを支え応援します。」等、エールを頂きました。

### 【生徒の感想より】

- 自分の振り返りより、面接官からの評価の方が上だった。面接官からのコメントを見て全てA評価をもらっている中で、協調性が一番高いのでそこを伸ばそうと思った。
- 自分に自信が持てないから自分自身の評価は低かったけれど、誰か他の目から見ると自分はまだまだ成長と自信が持てることに気付くことができました。
- 協調性や表現力などは自分が評価していたのと面接官の評価が同じで、自分でも何ができているのか理解しているけど、熱意や積極性などは違っていたので自分では分かっていないので、自分で自分自身のことをもっとしっかりと把握しておけるようにしておきたいです。



## 学校を公開しました ～第1回オープンスクール～ 河内小

6月26日（日）に、コミュニティ・スクールの取組の一環として、PTA主催により学校と保護者、関係団体が協働して「第1回オープンスクール」を開催しました。今回は、複式学級の実際の授業風景や、少人数学級で学ぶ子どもたちの様子など、学校の雰囲気を知ってもらうことを目的とした開催です。当日は、河内小PTAの全面協力の下、検温、健康観察等、感染症対策を行った上で、授業公開、学校説明会等を実施しました。授業公開は、保護者、学校関係者、地域の方だけではなく、事前に申込をいただいた校区外の一般の方もご参加いただき、約80名の方にご参加いただきました。多くの参観者に緊張しながらも、児童は真剣に授業に向き合っていました。引き続き行った学校説明会では、本校の学校経営について聞いていただきました。次回は10月に開催の予定です。



- どの子どもも集中して真面目に授業に取り組んでいるのが素晴らしいと思いました。
- 学年が上がるにつれて学習リーダーが育っており、感動しました。
- 複式の授業を初めて拝見し、子どもたちが受け身ではなく、自ら学習する姿が印象的でした。
- 児童がリーダーとなって授業を行う姿に、学びの多様性や創造性を感じました。
- 授業の最後に「ありがとうございました」と参観者に挨拶をしてくれ、うれしかったです。

参加された  
方のアンケ  
ートより

## あいさつできる三次っ子！三次小・三次中合同あいさつ運動

私が三次小学校に赴任してはじめて感じたことは、「三次っ子は、良くあいさつをする。」でした。「おはようございます！」と気持ちの良いあいさつをして、お辞儀をしてくれます。また私は毎朝、交差点等での見守りとあいさつ運動を行っていますが、登校する中学生も「おはようございます！行ってきます！」と元気良くあいさつしてくれます。学校はもちろんですが、各家庭や地域の方の継続した取組があるんだろうなと感じました。現在2年目になりますが、「三次っ子」のあいさつはさらにレベルアップしています。自らすすんで気持ちの良いあいさつができる児童が増えているのを実感しています。



みよし学園コミュニティ・スクールの取組として7月13日に市立三次中学校生徒会の皆さんと三次小学校児童会執行部の児童と一緒にあいさつ運動を行いました。児童・生徒それぞれが、大内通りの登校口と、正門前に並び、登校してくる児童に「おはようございます！」と元気に声をかけてくれました。登校してくる児童は中学生も並んで迎えてくれる光景に少しびっくりした様子でしたが、「おはようございます！」とあいさつを返していました。あいさつ運動を行った児童は、「あいさつ運動をして気持ち良かった。」「中にはあいさつを返してくれない人もいたので、これからも取り組んでいきたい。」と話していました。今後も家庭・地域・学校の協働で気持ちの良いあいさつができる三次っ子を育てていきましょう。そのことが温かく、安心・安全な地域づくりにもつながると思います。

「ともえ 2040」へのご意見やご感想、子育てやまちづくりに関するご意見等を自由にお寄せください。

【問い合わせ・意見送付先】市立三次中学校 TEL 0824-62-2896 FAX 0824-62-2899

E-mail miyoshi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp